

米金利上昇を受け、ドル円は 106 円台前半で底堅く推移

GLOBAL MARKETS RESEARCH

シニアアナリスト 亀井 純野

リサーチアシスタント 栗田 大地

三菱 UFJ 銀行

A member of MUFG, a global financial group

令和 3(2021)年 2 月 26 日

前営業日の市況

ドル円相場は 105.96 で寄り付いた後、海外市場でのリスク選好の流れが東京時間も続き、106.15 付近まで上昇。米長期金利が 1.40%前後で上昇一服となると、安値 105.84 まで弱含んだが、欧州勢参入後は米金利が再び上昇。ドル円も 106.10 挟みの水準で推移した。米国時間には、米 7 年債入札が不調に終わり、10 年債利回りは昨年 2 月以来となる 1.60%超まで急伸する場面があり、ドル円も昨年 9 月以来の高値 106.40 まで上昇した。もっとも、米金利急上昇で市場のリスク回避姿勢が強まり、ドル円は 106 円付近まで反落。終盤にかけてやや持ち直し、結局 106.24 で引けている。(栗田)

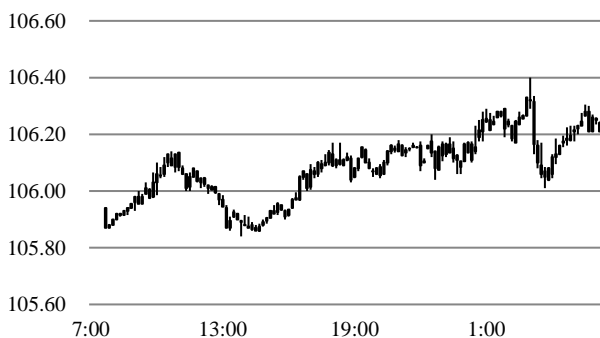
本日のポイント

昨日は米金利が上昇するなか、ドルが多く通貨に対して上昇し、ドル円も 106 円台で引けている。株価は下落に転じており、リスク回避姿勢が強まりやすい。そうしたなかではドルも円も買われやすく、本日のドル円は方向感に乏しい値動きを見込む。ただし、リスク回避姿勢の強まりにより、クロス円主導の下落がドル円に波及する可能性には警戒が必要だ。なお、ドル円が今月寄り付きの 104.72 を上回って引ければ、昨年 5 月～6 月以来となる 2 ヶ月連続での陽線引けとなる。このほか、本日からビデオ会議形式で開催予定の G20 財務相・中央銀行総裁会議も注目材料。(亀井)

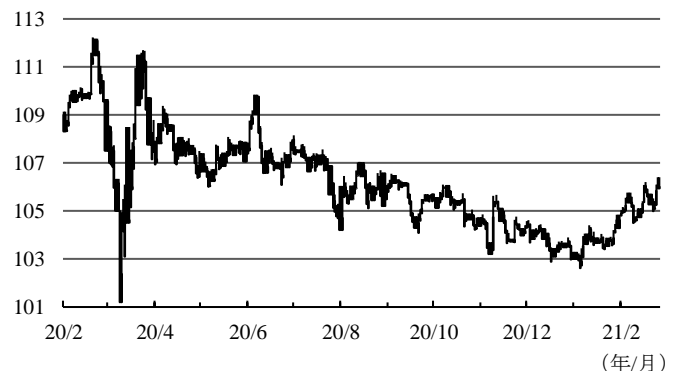
本日のディーラー予想

ドル円	ユーロドル	ユーロ円
105.80～106.80	1.2130～1.2230	128.80～130.00

前営業日のドル円相場推移



直近1年のドル円相場推移



(出所) グラフは Bloomberg EBS、文中の為替データは弊行 4 本値

市況データ

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/JPY	105.96	106.40	105.84	106.24
EUR/USD	1.2169	1.2243	1.2156	1.2175
EUR/JPY	128.89	129.94	128.88	129.27
GBP/USD	1.4144	1.4182	1.4001	1.4009

	終値	(前日比)
日経平均	30,168.27	+ 496.57
ユーロストック 50	3,685.28	- 20.71
FTSE100	6,651.96	- 7.01
ダウ工業	31,402.01	- 559.85
ナスダック	13,119.43	- 478.54
上海総合指数	3,585.05	+ 20.97
CRB 商品指数	194.59	- 0.54
WTI 原油先物	63.53	+ 0.31
金先物	1,775.40	- 22.50
VIX 指数	28.89	+ 7.55

	2年	(前日比)	10年	(前日比)
日本国債	-0.086%	0.007%	0.153%	0.027%
独国債	-0.652%	0.030%	-0.232%	0.072%
米国債	0.175%	0.050%	1.523%	0.146%
英国債	0.107%	0.075%	0.784%	0.052%

	終値	(前日比)
無担保コール O/N	-0.022%	- 0.002%
ユーロ円金利先物	100.045 p	- 0.005 p
円-LIBOR6 ヶ月	-0.04750%	- 0.00100%
円-TIBOR6 ヶ月	0.13636%	+ 0.00000%
米国 FF Rate	0.07%	+ 0.00%
米国 TB3 ヶ月	0.0330%	+ 0.0026%
USD-LIBOR6 ヶ月	0.20063%	+ 0.00125%
EURIBOR6 ヶ月	-0.51800%	+ 0.00000%
GBP-LIBOR6 ヶ月	0.08325%	+ 0.00275%

※「米国 FF Rate」のみ as of 2月 24 日

※OPEN は日本時間午前 9 時、CLOSE は日本時間翌日午前 7 時。(出所) 為替のデータは弊行 4 本値、その他のデータは Bloomberg

前営業日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	結果
18:00	ユ	マネーサプライ M3(前年比、1月)	12.5%	12.5%
19:00	ユ	欧州委員会景況指数(2月)	92.1	93.4
22:30	米	耐久財受注(前月比、1月速報)	1.1%	3.4%
22:30	米	GDP(前期比年率、4Q 改定)	4.2%	4.1%
22:30	米	新規失業保険申請件数(2/20・万件)	82.5	73.0

時刻	地域	イベント
	ユ	EU 首脳会議(～26日)
19:45	ユ	レーン ECB 専務理事討論会
22:30	米	アトランタ連銀ボスティック総裁挨拶
0:00	ユ	デギンドス ECB 副総裁講演
0:00	ユ	スペイン中銀デコス総裁講演
0:30	米	セントルイス連銀ブラード総裁討論会
1:10	米	クオールズ FRB 副議長討論会
5:00	米	ニューヨーク連銀ウィリアムズ総裁討論会

※時刻は東京時間、市場予想は Bloomberg 調査中央値

本日の主な経済指標等

時刻	地域	経済指標	予想	前回
8:30	日	CPI(都区部、前年比、2月)	▲0.4%	▲0.5%
8:50	日	鉱工業生産(前月比、1月速報)	3.8%	▲1.0%
14:00	日	住宅着工戸数(1月・万戸)	79.9	78.4
22:30	米	卸売在庫(前月比、1月速報)	0.4%	0.3%
22:30	米	PCE デフレーター(前年比、1月)	1.4%	1.5%
23:45	米	シカゴ購買部協会景気指数(2月)	61.0	63.8

時刻	地域	イベント
		G20 財務相・中央銀行総裁会議(～27日)
17:30	ユ	シュナーベル ECB 専務理事講演
1:00	ユ	イタリア中銀ビスコ総裁記者会見

照会先：三菱 UFJ 銀行 グローバルマーケットリサーチ シニアアナリスト 井野 鉄兵

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。

当資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいませう、宜しくお願い申し上げます。

また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。

当行は、当資料において言及されている会社と関係性を有し、又はかかる会社に対して金融サービスを提供している可能性があります。当行のグループ会社は、当資料において言及されている証券又はこれに関連する証券について権利を有し、又はこれらの証券の引受けを行っている可能性があります。また、これらの証券又はそのポジションを保有している可能性があります。

当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

(株式会社三菱 UFJ 銀行 ロンドン支店にのみ適用される情報開示)

株式会社三菱 UFJ 銀行 (以下「MUFG Bank」) は、日本で設立され、東京法務局 (会社法人番号 0100-01-008846) において登記された有限責任の株式会社です。

MUFG Bank の本店は、東京都千代田区丸の内二丁目 7 番 1 号 (郵便番号 100-8388) に所在しています。

MUFG Bank ロンドン支店は、英国会社登録所において、英国支店として登録されています (登録番号 BR002013)。

MUFG Bank は、日本の金融庁によって認可及び規制されています。MUFG Bank ロンドン支店は、英国ブルーデンス規制機構より認可を受けており (FCA/PRA 番号 139189)、英国金融行為監督機構の規制とブルーデンス規制機構の限定された規制の対象となっています。英国ブルーデンス規制機構による MUFG Bank ロンドン支店の規制の範囲の詳細は、ご請求いただいた方にお渡ししております。